

# 令和6年度の教育活動等に対する学校評価書

令和7年3月21日

学校法人 大里東学園 大里東幼稚園長 望月 雅世

学校法人 大里東学園 大里東幼稚園学校関係者評価委員会

## 1 本園の教育目標

教育目標「たくましい子」のもと、幼児の特性を踏まえより良い教育環境により幼児の発達を助長することを目的としている。特に心情・意欲・態度づくりに心掛け、心身共に健康で、たくましい子に育つよう、一人一人の良さを見つけ認め伸ばす幼児教育を目指している。

## 2 本年度の重点目標(本年度、重点的に取り組む目標・計画)

- “幼稚園教育の大切さ”を守り、「友達とウキウキしながら、生み出したり、繰り広げたりしよう」という重点目標に向かって、五感をフル活用して生活や遊びに取り組む中で、友達と考えることの楽しさや新しい考えを生み出すことの喜びを味わい、遊びや園生活を広げていくことを意識し子どもの学びについての理解を深め保育にあたる。
- 五感をフル活用しながら、同僚性を高める。
- 家庭・地域との連携と安全教育。

## 3 評価項目に対する自己評価結果と学校関係者評価結果

具体的な目標	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		評価	園の取組状況・成果	評価	意見
魅力的な環境を構成し、遊びを生み出したり繰り広げたりする	・園全体で重点目標に向けて取り組み、幼児がウキウキしながら遊びを生み出したり繰り広げたりし充実感を味わう	B	・テーマやキーワードを意識し、子どもの思いや考えたことを尊重したことで“もの”や“人”“こと”へのかかわりが広がり、幼児の主體的な姿が多く見られた。行事においての工夫や刺激もあり、他学年とのかかわりも深まるものとなった。 ・生み出すことの楽しさは味わえたが、考えを繰り広げるだけの環境・援助にはもの足りなかった。“やってみたい”は十分に発揮できている。自らがデザインし主体的に環境を作り直すという点においての援助に課題が残る。探究を生み、思考を深める環境の再構成に	A	・子どもの育ちを大切に考え真摯に取り組んでいることは高く評価している。課題については今後も励んでほしい。

			<p>ついて考察を深めたい。また、子どもと共に環境を整えられるよう遊びを見取る力をつけたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に情報共有や声の掛け合いをしたことで、連携は取れるようになってきている。</li> </ul>		
	<p>・魅力的な環境を園庭や室内に構成する</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画をする際に子どもの思いと教師の願いを意識することに心掛けた。それにより新しいことへのチャレンジにもつながり、日々の保育や行事が充実した。</li> <li>教師間での話し合いに時間を費やせた時は余裕が生まれ、やる気につながった。互いの意見を尊重する風土もできつつある。</li> <li>一年を通じたテーマ「ウキウキ」により教師間でのイメージの共有がしやすかった。ウキウキするような実体験を大切にして環境を整えたが、まだまだ広げられると考えられるため、教材研究や教材開発をし、豊かな育ちに繋がる環境を教師間で刺激し合い作っていききたい。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャレンジや工夫など努力されていることを評価したい。</li> </ul>
	<p>・情報ボードの活用をするなど、発信する環境を積極的に整える</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれが情報ボードに関心を持ち、情報を発信した。子どもがボードの内容に興味を持ち意欲的になった。</li> <li>クラス位置によって、情報ボードの活用はしにくい。次年度以降は、ボードにこだわらずに情報発信をしていくことで改善につなげていく。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら取り組んでいることを評価する。</li> </ul>
<p>五感をフル活用しながら、同僚性を高める</p>	<p>・子どもの良さや学びを記録し、子どもの遊びを見取り、繰り広げていける</p>	C	<p>・クラスだよりや園だより、HP、みつけたことなどや週日案により遊びの記録や見取りなど改善されつつある。教師同士が常に会話や対話ができるような環境を作り、子</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の努力や子どものエピソード記録は保護者に伝わっていると思われるので続けてほ</li> </ul>

	<p>ような振り返りをする</p> <p>また、教師自身が発信したことをさらに広げる工夫をする</p>		<p>どもの記録を共有した。ただ日々の保育に追われてしまうと、振り返りや個人記録において深められず課題が多く残った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エピソードを教師間全体で周知し共有したことで、より多くの目で子どもの援助に当たれた。</li> <li>・幼児理解を深めることと伝えるスキルの向上について、次年度は工夫をしたい。</li> </ul>		<p>しい。保育の資質向上のため、課題については解決のための無理の無い手法を考えてほしい。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師間で保育や行事を共有できるように、可視化・興味や関心を広げるような工夫をした</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な研修会に、意欲的に多数参加した。自分の保育と照らし合わせ、自ら学びを深めようとする気持ちになった。</li> <li>・園内研修はまだまだ工夫の余地があるので、可視化をしたり研究の時間を確保して方向性を共有したりしたい。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を有効的に活用してほしい。</li> <li>引き続き研修で学びを深めてほしい。</li> </ul>
家庭・地域との連携と安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭において子どもを中心に考えられるように工夫し、家庭教育を支えた</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や保育における教育的意義やねらいを紙面や口頭で伝えたことで、保護者が教育的意義を理解した上で行事に参加し、我が子以外子どもたちにもあたたかな言葉をかけていた。</li> <li>・親も楽しめる行事を積極的に行い、幼児教育の意義を体感できるように心がけた。これらが園教育の理解へと繋がり、同じ方向に向かっていけていると思われる。</li> <li>・安全や子どもの人権等の研修に参加し、基本的な知識や意義等を学び、子ども一人一人を尊重する保育を心掛けた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の安心の場所・コミュニティとして園が存在出来ている。園へのかわりを希望し、力になりたいと考えている保護者が多いので、今後も園と保護者が良い形で力を合わせ子どものために同じ方向を向いていってほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と繋がるように工夫した</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“繋がる幼稚園”を心掛けて行事等を計画した。また地域へ出て行くことにも心掛け、触れ合うことも増えている。少しずつ広がっているため、保育と結びつけながら</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や卒園生・その親御さんも園のことを常に気にかけ、園を好きでいてくれている。</li> </ul>

			引き続き行っていきたい。 ・自治会や学校、社会福祉等との交流が増えている。園への関心、理解が得られていて嬉しい。学校行事や授業などでのかかわりが増えたこともありがたかった。引き続き地道にかかわりを作っていく。		
--	--	--	---	--	--

※評価結果の表示方法

A	十分に成果があった
B	成果があった
C	少し成果があった
D	成果がなかった

4 次年度に取り組むべき課題

課 題	具体的な取組方法
遊びを繰り広げるための環境を構成し、子どもにとって魅力ある幼稚園となる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五感をフル活用できる魅力的な環境を構成する</li> <li>・子どもの遊びを見取り、環境の再構成をする</li> <li>・発信したことをさらに広げる工夫を話し合う</li> <li>・“気付き”や“発見”、“予測”や“納得”を繰り返しながら友達と意欲的に遊ぶ環境について考える</li> <li>・生み出すことの楽しさを味わい充実した園生活にするための工夫をする</li> </ul>
心の動きや遊びを読み取る力をつけ、保育力のアップを目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りや園内研修の時間を作る工夫、使い方の工夫をする</li> <li>・教師自身も健やかに主体的に保育に取り組む</li> <li>・声を掛け合い、認め合い、話し合いの風土づくりをする</li> <li>・研修に積極的に参加し、保育力を深める</li> </ul>
家庭や地域との連携と安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児が地域に出ていく機会を持つ</li> <li>・地域行事に参加する</li> <li>・学校や地域の環境を大いに利用する</li> <li>・安全や人権への意識を高めるべく研修に参加する</li> </ul>

5 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。
--------------------------------

以上学校関係者評価結果の報告を申し上げます。

大里東幼稚園学校関係者評価委員会